

令和6（2024）年度

学生募集要項

総合型選抜Ⅰ（共創学部）



九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

目 次

I	共創学部のアドミッション・ポリシー	1
II	共創学部総合型選抜の流れ	3
III	共創学部（総合型選抜）学生募集要項	
	1. 出願資格	4
	2. 募集人員	4
	3. 出願手続	5
	4. 提出が必要な出願書類等	7
	5. 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法	8
	6. 入学検定料の返還について	9
	7. 入学検定料の免除について	9
	8. 受験票の印刷について	10
	9. 入学者選抜方法	10
	10. 障害等のある入学志願者について	13
	11. 合格者発表	15
	12. 入学手続	15
	13. 不正行為等の取扱い	17
	14. 入学準備	18
	15. 試験成績の開示	18
	16. 個人用PC（ノート型）の必携について	19
	17. 個人情報の取扱い	19
	18. 修学場所について	20
IV	入試等実施場所案内	21
V	入学案内・入学相談・九州大学 Web サイト	22
VI	九州大学総合型選抜，学校推薦型選抜及び国際入試実施状況（令和5（2023）年度）	23

添 付 書 類

提出書類（活動歴報告書，志望理由書）

I 共創学部のアドミッション・ポリシー

※注意

アドミッション・ポリシーとは、大学、学部・学科等の教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、どのように入学者を受け入れるかを定める基本的な方針であり、受け入れる学生に求める学習成果を示すものです。

1. 求める学生像

国立大学法人九州大学では、本学教育憲章の理念と目的を達成するために、高等学校等における基礎的教科・科目の普遍的履修を基盤とし、大学における総合的な教養教育や専門基礎教育を受け、自ら学ぶ姿勢を身に付け、さらに進んで自ら問いを立て、創造的・批判的に吟味・検討し、他者と協働し、幅広い視野で問題解決にあたる力を持つアクティブ・ラーナーへと成長する学生を求めている。

共創学部では次の資質や能力、態度をもった学生を国内外から積極的に受け入れる。

「主体的学習態度」：課題の検討や課題の将来的な解決に必要な様々な学知や技能を主体的に探究し、身に付けようとする態度を持っている。

「協働への強い意欲」：背景や考え方が異なる人と進んで協力し、共に問題の解決に取り組むことへの強い意欲を持っている。

「批判的思考力」：既存の学知や自らの考えを常に批判的に検討し、その誤りを修正し、より良いものへと改善していこうとする思考態度を持っている。

「国際的視野」：世界の様々な人とともにより良い未来を築くことと、そのために必要となる語学力を磨くことに対する強い意欲を持っている。

2. 求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に国際社会で生じている出来事に対する強い関心と、世界を舞台に活動することに対する強い意欲、および、これらを実現するために必要となる語学力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：物事を多角的・批判的に考え、自らの考えを自分の言葉で人に伝える資質。常に自らを省み、失敗や間違いを認め、そこから学ぼうとする意欲。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性、他者から進んで学ぼうとする態度。世界が直面している様々な課題の将来的な解決に向けて、背景や考え方の異なる様々な人々と進んで協働する姿勢。

3. 入学者選抜方法との関係

共創学部では「知識を問う入試から能力を見極める入試への転換」を掲げ、志願者の能力を複数の観点から見極めるために、次に挙げる4つの方針に基づいて入学者選抜を実施する。

1. 4種類の選抜試験

共創学部が求める学生像の観点から、志願者の能力や態度等を見極めるために、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「国際型入試」の4種類の選抜試験を実施する。また、それぞれの入試類型の中でも複数の観点を組み合わせ、志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価する。

2. 文理共通問題

一学部一学科の学部として、文理共通の試験問題を課す（留学生に対する試験を除く）。理系クラスで学んできた志願者も、文系クラスで学んできた志願者もどちらも解答可能な問題を用意し、いずれかが不利になることのないよう配慮する。

3. 志望理由書

すべての入試類型で「志望理由書」の提出を求め、学部への理解や適性などを確認する。

4. 障害等のある者に対する合理的配慮

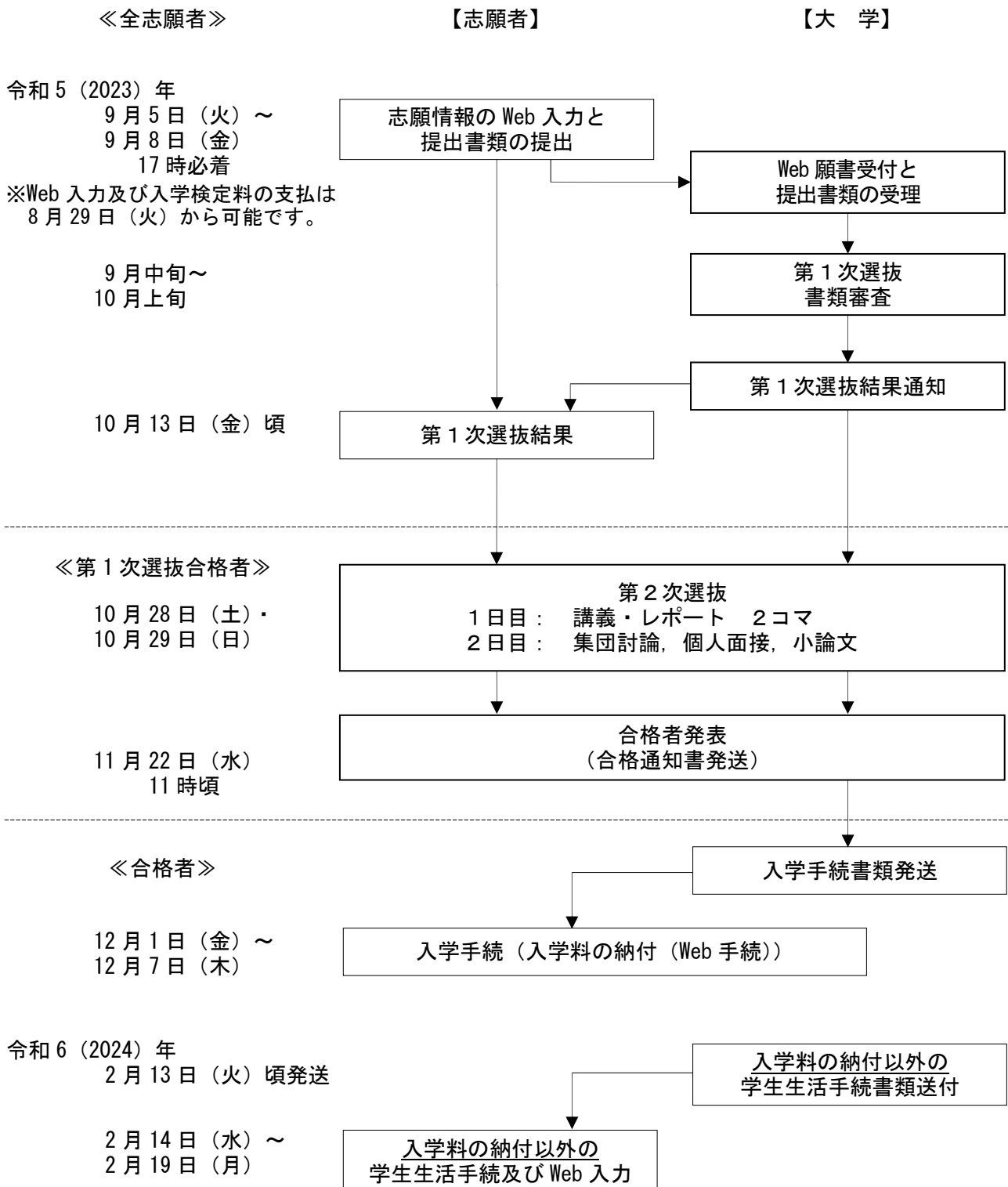
共創学部の受験にあたり、受験上の配慮や支援を必要とする場合、入学後に配慮や支援を必要とする場合の事前相談を受け付け、合理的配慮を検討する。

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

選抜方法に関する別表

	① 知識・技能	② 思考力・判断力・表現力等の能力	③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜	調査書 活動歴報告書 講義レポート 小論文	志望理由書 講義レポート 小論文 集団討論 個人面接	調査書 志望理由書 活動歴報告書 集団討論 個人面接
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 活動歴報告書 大学入学共通テスト	推薦書 志望理由書 活動歴報告書 プレゼンテーション 個人面接	推薦書 調査書 志望理由書 プレゼンテーション 個人面接
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	志望理由書 個別学力検査 小論文	調査書 志望理由書 小論文
国際型入試	個別学力検査または 日本留学試験等	個別学力検査または 日本留学試験等 志望理由書 個人面接	志望理由書 個人面接

II 共創学部総合型選抜の流れ



Ⅲ 共創学部（総合型選抜）学生募集要項

本学部への入学を希望する者は、Ⅰのアドミッション・ポリシーをよく読み、本学部の理念と教育内容をしっかりと理解した上で応募していただくことが望まれます。

1. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者で、本学部の趣旨を理解し、本学へ入学し幅広く学ぶことを第1志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30（2018）年4月以降に卒業した者及び令和6（2024）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30（2018）年4月以降に修了した者及び令和6（2024）年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30（2018）年4月以降にこれに該当する者及び令和6（2024）年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）にお問い合わせください。

（注意）

- (1) 本学部の趣旨から、専門を決めて志願する本学の総合型選抜（文学部、教育学部、法学部、経済学部経済・経営学科、理学部各学科、医学部保健学科、歯学部、工学部（航空宇宙工学科を除く）、芸術工学部各コース及び農学部）、学校推薦型選抜（歯学部、芸術工学部）、及び国際入試（教育学部）との併願は認めません。
- (2) 本学部の総合型選抜に出願した場合でも、本学部の学校推薦型選抜、一般選抜、国際型入試に出願することができます。別途出願手続きを行ってください。
- (3) 本学部の総合型選抜に出願した場合でも、本学を含む国立大学の一般選抜に出願することができます。

2. 募集人員

20人（入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜前期日程等の募集人員に加えます。）

3. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ① インターネットにより、志望情報等を入力する。
 - ② 出願写真をアップロードする。
 - ③ 入学検定料を支払う。
 - ④ 調査書、志望理由書、活動歴報告書等の
提出が必要な出願書類等を郵送する。
- ①～④の
すべての手続を行います。

〈 注 意 〉

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、**書留・速達郵便**（日本国外から出願する場合は、**EMS等の最速の国際郵便**）で郵送する必要があります。

※ 障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）へ相談してください。

(2) 出願期間等

事 項	期 間
Web 入力及び入学検定料の支払 (注1)	令和5(2023)年8月29日(火)から 9月8日(金)17時まで
【出願受付期間】 「提出が必要な出願書類等」の郵送 (注2)(注3)(注4)	令和5(2023)年9月5日(火)から 9月8日(金)17時まで(必着)


注意事項

- (注1) 「Web 入力及び入学検定料の支払」期間内に入力及び支払手続を行ってください。なお、出願登録完了後は、ご自身で入力事項の変更はできません。
- (注2) 「提出が必要な出願書類等」の郵送は郵便事情を考慮し、期間内に必ず到着するように手続してください。
- (注3) 「提出が必要な出願書類等」の提出方法は原則郵送となります。
ただし、出願期間最終日の9月8日(金)のみ、9時から17時まで、九州大学学務部入試課への持参が可能です。
- (注4) 「提出が必要な出願書類等」の受領確認は日本郵便の郵便追跡サービスサイトでご確認ください。郵便追跡サービスサイトでは書類の郵送時に郵便局から交付された「受領証」にあるお問い合わせ番号(引受番号)を利用して確認することができます。
- (注5) 出願登録完了時に表示される「セキュリティコード」は、入学手続時にも使用しますので、出願登録完了後もメモを保管してください。

(3) Web 入力の方法

必要な情報について、インターネットを利用して入力します。
インターネット出願のページへは、九州大学 Web サイトからアクセスできます。

アクセスページ

九州大学 Web サイト トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > インターネット出願 https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/internet/	
--	---

出願登録方法は、以下のサイトにて説明しておりますので、出願前にご確認ください。

九州大学 インターネット出願ガイダンスサイト https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyushu-u/how/	
---	---

○インターネット出願の操作等に関する不明点等は、次の連絡先に問い合わせてください。

志願受付操作サポート窓口	受付期間 8月29日(火)～9月8日(金) 9時から20時まで	TEL 0120-752-257
--------------	---------------------------------------	------------------

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000円

詳しい支払方法については、出願登録完了後の「入学検定料のお支払い」ページにより確認してください。

入学検定料の他に別途必要なサービス利用料は、志願者負担となります。

① クレジットカード 日本国内/国外で利用可能

出願登録完了後、入学検定料のお支払サイトにより、決済を完了させていただきます。右のクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。支払方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

② コンビニエンスストア 日本国内のみ利用可能

現金での支払となります。

名称
VISA
MasterCard
JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club Card

ローソン、ミニストップ	「Loppi」で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート	「マルチコピー機(旧 Fami ポート端末)」で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ	店頭レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート	店頭レジにて現金で支払
セブン-イレブン	レジで「払込票番号」を店員に伝えるか、印刷した「払込票」を渡して現金で支払(※) (※) マルチコピー機は使用しません

※ 最新情報は、インターネット出願 Web サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 日本国内のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
ATM で「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続きしてください。



④ ネットバンキング 日本国内のみ利用可能

都市銀行，地方銀行，信用金庫，信用組合，労働金庫，農協，漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また，楽天銀行，PayPay 銀行，au じぶん銀行，住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。この場合，事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し，ログイン後手続きしてください。

4. 提出が必要な出願書類等

※新型コロナウイルス感染症の発生により，学校での活動，大会や資格・検定試験等の結果を記載できない場合，その活動に関する努力のプロセスを記載してください。

ア. 調査書

在学又は出身学校長が文部科学省で定めた様式により当該年度に作成し，厳封したものを提出してください。なお，調査書を提出できない者については，次の書類を提出してください。

① 高等学校卒業程度認定試験合格者

合格成績証明書及び免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書

② 出願資格に該当する者のうち上記①以外の者

修了（見込）証明書又は資格（取得見込）証明書及び成績証明書

また，本学において個別の入学資格審査を受けた者は，本学が交付した「九州大学受験資格認定書（写）」を添付してください。

上記書類を提出できない者は事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。

イ. 活動歴報告書

本学 Web サイト募集要項出願画面に掲載の用紙を両面印刷し，志願者本人が自筆で書いたものを提出してください。

なお，英語能力試験の受験実績のある者は，活動歴報告書の添付資料として，英語能力試験（実用英語技能検定試験（英検），TOEFL iBT，IELTS（アカデミック・モジュール），GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATE に限る），TEAP（4 技能），ケンブリッジ英語検定，TEAP CBT 等）の成績（願書受付期間の最終日より過去 2 年以内に受験したものの原本）を提出してください。

ウ. 志望理由書

本学 Web サイト募集要項画面に掲載の用紙を両面印刷し，志願者本人が自らの考えを基に作成し，自筆で書いたものを提出してください。

*上記の提出が必要な出願書類等のうち，活動歴報告書と志望理由書は，本学 Web サイトの「入試・入学」→「学部入試」→「大学案内・入学者選抜概要・募集要項」からダウンロードしてください。必ず当該年度の様式を使用してください。

*活動歴報告書と志望理由書は、必ず志願者本人が自筆にて作成してください。志願者以外の者（生成系 AI ツールを含む）により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学許可を取り消すことがあります。

*提出された書類の返却には応じませんので、ご注意ください。ただし、英語能力試験の成績表（原本）は、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便の郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。

5. 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

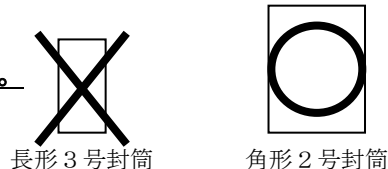
①提出封筒の準備

志願する日程（「総合型選抜（共創学部）」）の封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

日本国内から出願する場合

(ア) **必ず、角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。**

長形3号封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。



(イ) 出願登録完了画面から（図1）の「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、(ア)の封筒の表（宛名）面に貼付してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、（図2）の【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本を直接、封筒の表（宛名）面に記載してください。

書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入（又は郵便局窓口で押印を依頼）してください。

（図1）【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

（図2）【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

② 提出が必要な出願書類等の封入

7ページ記載の4. **提出が必要な出願書類等**を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 速達・書留（又は EMS）で送付

5 ページ記載の 3. (2) 出願期間等の出願受付期間内に必ず到着するよう、**書留・速達**郵便で郵送してください。

日本国外からの出願の場合は、EMS (Express Mail Service) 等の最速の国際郵便で郵送してください。

※出願に関する注意事項

ア. 提出が必要な出願書類等に不備があるものは受理しません。

志願情報、出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

イ. 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の情報の変更は認めません。

ウ. 不明な点は、出願前に九州大学学務部入試課へ相談してください。

照会先：九州大学学務部入試課入試第一係

TEL：092-802-2004

6. 入学検定料の返還について

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ① 10 ページの「9. 入学者選抜方法」による第 1 次選抜（書類審査）を実施した結果、その不合格者に対して、13,000 円を返還します。
- ② 入学検定料納付後、提出が必要な出願書類等を送付しなかった場合及び出願書類等を受理できなかった場合は、全額返還します。該当する場合は、九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）へお問い合わせください。
- ③ ①に該当する場合は、第 1 次選抜結果通知の際に「返還請求書」等を送付しますので、書類作成の上、令和 6（2024）年 3 月 29 日（金）までに手続きを行ってください。

7. 入学検定料の免除について

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

ア 東日本大震災、熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年台風第 19 号及び令和 2 年 7 月豪雨に被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

㊦ 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、準半壊または準半壊に至らない損壊（一部損壊）と判断された場合、流失等した場合

㊧ 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

イ 東日本大震災において、居住地为福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ九州大学学務部入試課入試第一係へ E-Mail または電話で連絡し、該当すると判断された者は、「入学検定料免除申請書」を九州大学 Web サ

イト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/exemption>) からダウンロードのうえ、次のうちいずれかの証明書等を添えて「提出が必要な出願書類等」とともに提出してください。

なお、申請にあたっては、以下の証明書が必要になります。

- ・①ア㉔に該当する場合 地震災害証明書
- ・①ア㉕に該当する場合 死亡又は行方不明を証明する書類
- ・①イに該当する場合 被災証明書

8. 受験票の印刷について

- ① 総合型選抜受験票は、令和5(2023)年10月16日(月)頃インターネット出願の出願内容確認画面より印刷可能となります。受験票の印刷はパソコンから行うことを推奨します。

九州大学 出願内容確認画面

<https://exam-entry.52school.com/kyushu-u/mypage>



- ② 試験当日(令和5(2023)年10月28日(土)と10月29日(日))は、**本学の総合型選抜受験票を必ず持参**してください。
- ③ 本学の総合型選抜受験票は、試験成績の開示等の際に必要となるので必ず保管しておいてください。
- ④ その他の注意点や試験会場の詳細については、本学Webサイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

九州大学 Web サイト

トップページ > NEWS > 入試情報 > お知らせ

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/search?category=1>



9. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、活動歴報告書及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

ウ. 第1次選抜の結果については、令和5(2023)年10月13日(金)頃に通知書を郵便で発送します。

エ. 第1次選抜の合格者は、総合型選抜受験票(共創学部)をインターネット出願画面よりダウンロードし、第2次選抜試験時に持参してください。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、講義に関するレポート、討論(180分)、小論文(約240分)及び

面接（1人約15分～20分）を課し、その上で、提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。

講義に関するレポートは、受験者が2つの講義（各約50分）を受講して、それぞれその後には休憩（各約10分）をはさみレポートを作成（各約90分）するものです。その際、配付資料に英文を含む場合や、講義の一部が英語で行われる場合もあります。なお、一部英語による記述を求める場合があります。（電子式ではない辞書2冊まで持ち込み可能です。）

主に、

- ・講義内容をどれだけ理解できるか。
- ・講義内容の魅力を見出し、より正確に深く知りたいという気持ちをどれだけ持ち得るか。
- ・講義の内容からさらにどれだけ発展させて考えることができるか。
- ・説明を理解し、うまく実行できるか。

などを評価します。講義の内容はそれぞれ文系の内容を主とするものと理系の内容を主とするものとなります。

第2日目午前の討論の前に、前日の各講義に関する論題をそれぞれ一つ提示し、討論及び小論文はこの論題に沿って行います。

討論は、受験者をグループ（1グループ10数名）に分け、提示された2つの講義の論題についてグループで論題ごとに討論してもらいます。この討論では、

- ・講義の内容からさらにどれだけ発展させて考えることができるか。
- ・自分の意見をどれだけ有効にアピールできるか。
- ・他人の批評を受け止めて、自分の説を高めることができるか。
- ・他人の意見を適切に批評し、討論へどれだけ貢献できるか。

などを評価します。

小論文は、講義・レポートと討論を踏まえて、提示されたいずれかの講義の論題に関連した標題を自ら設定し、作成してもらいます。この論文では、

- ・提示された講義の論題に照らして、標題の設定が適切であるかどうか。
- ・講義の内容からさらにどれだけ発展させて考えることができるか。
- ・討論を踏まえて、標題の主張をどれだけ客観的に統合できるか。
- ・論文として、レポートからどれだけ向上したか。

などを評価します。小論文作成時の持込物についての詳細は、第2次選抜の受験案内をご覧ください。

面接（個人面接）は、小論文を作成している間に行います。面接では、志望理由書等の提出書類に基づき、

- ・これまでの学習内容や学習以外の活動
- ・学習態度や物事への関心の広さ・深さ
- ・その他大学での勉学や研究活動への適性

などを評価します。

ア. 実施日時及び場所

第1次選抜の合格者は、総合型選抜受験票（共創学部）、筆記用具（黒鉛筆、シャープペンシル。黒鉛筆、シャープペンシルはF、HBのいずれか）及び弁当を持参の上、令和5（2023）年10月28日（土）及び10月29日（日）の両日、本学伊都キャンパスセンターゾーン（福岡市西区元岡744）センター2号館前に集合してください。

月 日	時 間	内 容	場 所
10月28日 (土)	09:00	集 合	センター2号館前
	09:30～12:00	講義1・レポート1	当日、本人に通知します。
	13:00～15:30	講義2・レポート2	
10月29日 (日)	08:30	集 合	センター2号館前
	09:00～12:00	討論 グループに分かれ、前日の2つの講義に関する論題を討論します。	当日、本人に通知します。
	13:00～17:00	小論文及び個人面接 小論文は、講義・レポートや討論を踏まえ、総合的に「論文」（記録や感想ではありません）としてまとめて作成します。（約240分の間） この間、順番に個人面接（1人約15分～20分）が行われます。	

（注意）

遅刻による試験室への入室限度時刻は、予め定められた試験開始時刻から30分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。

イ. 【持ち込み可能物品】※それぞれの試験開始前に持ち込み物品の確認作業を行います。

机の上に置けるもの ※講義・レポート時、討論時、小論文時共通	<p>【持ち込み可能物品】に記載している指定された物品以外のものを試験時間中（講義1及び講義2で、それぞれ設けられる休憩時間を含む）、机の上に置いたり、手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。</p> <p>○「共創学部受験票」 ※討論時は不要</p> <p>○定規を含む「筆記用具」（黒鉛筆、シャープペンシルはF、HBのいずれか。筆入れはカバンの中に入れること。）</p> <p>○ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から出す。）、目薬（ケース等から出す。）</p>
講義・レポート時	<p>【持ち込み可能物品】に記載している指定された物品以外のものを試験時間中、机の上に置いたり、手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。</p> <p>○電子式でない辞書2冊まで（外箱から取り出す）。</p> <p>※辞書に付箋を添付したり、メモ用紙を挟み込んでいる場合は、持ち込みを認めないことがあります。</p> <p>※書き込みがある場合、持ち込みを認めないことがあります。</p> <p>※辞書とは、英和辞典や国語辞典（現代用語の基礎知識など、項目の概念や説明、解説をしているものは不可）</p>
討論時	<p>【持ち込み可能物品】に記載している指定された物品以外のものを試験時間中、机の上に置いたり、手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。</p> <p>試験2日目に封筒を配ります。封筒の中身一式を取り出し、持ち込んでください。封筒を討論室に持ち込むことはできません。</p> <p>また水筒・ペットボトルを持ち込んで構わないが、討論中は飲めません。討</p>

	<p>論中は机の下に置いてください。</p> <p>○封筒の中身一式</p> <p>① レポート (写), 講義資料, レポート課題, 下書き用紙</p> <p>② 「討論」と「個人面接」の『グループ分け表』</p> <p>③ 「討論」と「小論文」のための『各講義の論題』</p> <p>④ 「教室配置図」</p>
小論文時	<p>【持ち込み可能物品】に記載している指定された物品以外のものを試験時間中, 机上に置いたり, 手に持っていた場合は, 不正行為となることがあります。</p> <p>○討論時の①～④</p> <p>○電子式でない辞書 2 冊まで。</p> <p>○高校の授業で用いている教科書(検定教科書)10 冊まで。 ※副読本は検定教科書に含みません。教科書にメモ用紙等を挟みこんでいる場合, 持ち込みを認めないことがあります。 [例外] 海外の高校等に通学している者については, 検定制度がないため, 高校等の授業で用いているテキストを検定教科書と同等とみなします。 なお, 書き込みがある場合, 持ち込みを認めないことがあります。</p>
面接時	持ち込める物品はありません。
休憩室	<p>【持ち込み可能物品】に記載している指定された物品以外のものを試験時間中, 机上に置いたり, 手に持っていた場合は, 不正行為となることがあります。</p> <p>小論文中の休憩のため受験生休憩室を設けます。</p> <p>○水筒・ペットボトルのみ (小論文試験室では飲めません。)</p>
その他必要なもの	<p>○水筒またはペットボトル (試験中は飲めません。ただし, 小論文時の休憩室を除く。)</p> <p>○腕時計は計算機機能がないものに限る (秒針音のしないもの。鳴動しないように)。</p> <p>○講義は 250 名程度収容の大きな教室で行われますので, 眼鏡等の準備を忘れないようにしてください。</p> <p>○弁当</p>

※注意事項

携帯電話, スマートフォン, ウェアラブル端末等の電子機器類は, 試験開始前に机に出し, アラームの設定を解除し, 必ず電源を切り, カバンにしまってください。なお, 携帯電話等の電子機器類を試験時間中, 身に付けていたり, 机上に置いたり, 手に持っていた場合は, 不正行為となることがあります。

(3) 合否判定の基準

- ア. 第 1 次選抜では, 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書をそれぞれ 4 段階で, 活動歴報告書を 3 段階で評価し, 各評価を合わせて 3 段階で総合評価します。
- イ. 第 2 次選抜では, 講義に関する 2 つのレポート, 討論, 小論文, 面接 (個人面接) をそれぞれ 4 段階で評価し, 第 1 次選抜の評価と合わせて 3 段階で総合評価します。

10. 障害等のある入学志願者について

本学では, 障害 (下表) 等のある者に対して, 受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります, そのための相談を受け付けています。

ただし, 受験上の配慮については, 内容によって対応に時間を要することもありますので, 相談の内容に応じて, 次の期日までに相談してください。なお, 期日を過ぎてから相談が必要となった場合は, 九州大学学務部入試課 (092-802-2004) へ連絡してください。

① 「点字解答」又は「代筆解答」を希望する場合

令和5（2023）年9月15日（金）まで

② 上記①以外の配慮を希望する場合

令和5（2023）年9月21日（木）まで

※ 上記期日までに相談の無い場合や相談の内容によっては配慮が講じられない場合がありますので
十分注意してください。

区 分	対象となる者	筆記試験における受験上の配慮の一例
①視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両目の矯正視力がおおむね0.3未満、もしくは視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 上記以外の視覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 点字解答 拡大文字問題冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓側の明るい座席を指定 照明器具の持参使用又は試験室側での準備
②聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 手話通訳士等の配置 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用
③肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者 	<ul style="list-style-type: none"> 代筆解答 介助者の配置 試験室を1階に設定 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用 試験場への乗用車での入構
④病弱に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験室を1階に設定 杖の持参使用 別室の設定
⑤発達障害に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長（1.3倍） 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> ①～⑤の区分以外の者で配慮（面接時の配慮等を含む）を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定 等

ア. 相談の方法

「九州大学入学試験における事前相談申請書」及び「診断書」を九州大学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/disabilities/>)からダウンロードのうえ、障害者手帳取得者は、その写しも添えて相談の申請をしてください。

診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上特に修学上の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

また、大学入学共通テストの受験上の配慮決定を受けた者は、独立行政法人大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しも提出してください。

イ. 連絡先

九州大学学務部入試課入試第一係

TEL：092-802-2004

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

1 1. 合格者発表

合格者については、**令和5(2023)年11月22日(水)11時頃**、受験番号を伊都キャンパスセンターゾーンビッグさんど前広場の掲示板に掲示するとともに、同日に合格通知書を出願時に入力された住所あてに郵便で発送します。

また、合格者の受験番号を同日12時頃、九州大学合格者発表専用Webサイト (<https://goukaku.jimu.kyushu-u.ac.jp/>) に掲載します。これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は、前述のとおりです。



電話による合否の問い合わせには応じません。

この共創学部の総合型選抜では、共創学部で学ぶために必要・不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

共創学部の総合型選抜で最終合格となった場合、本学部学校推薦型選抜への出願はできません。

【注意】合格発表後、SNS等で自身の合格を公開する行為にはリスクが伴う場合があります。勧誘などで悪用される可能性があるため、充分にご注意ください。

1 2. 入学手続

(1) 入学手続（主に入学料の納付手続等）

入学手続に必要な書類（主に入学料の納付手続関係等）は、合格通知書と同封にて、合格者に対して発送します。**令和5(2023)年12月1日(金)13時から12月7日(木)17時まで**に「入学料の納付(Webでの支払手続き)」を完了させてください。詳細については、合格者に対して発送する書類でご確認ください。

※入学手続は、令和5(2023)年12月7日(木)17時をもって締め切ります。
なお、12月7日(木)17時以降に納付した場合は、いかなる理由があっても受理しません。

[参考]

① 入学料及び授業料について

入学料 282,000 円 (予定) [入学手続時に納付]

授業料 (前期分) 267,900 円 [年額 535,800 円] (予定) [入学後に納付]

(注) 上記の納入金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな入学料及び授業料が適用されます。

② 入学料免除・入学料徴収猶予について

経済的事情により入学料免除・入学料徴収猶予を希望する者は、入学手続の際に入学料を納付せず、以下及び入学手続の際に送付する書類を参照して申請してください。この申請を行った上で、入学後に本学が定める期限までに必要な手続きを行った場合は、選考結果が通知されるまで入学料の徴収は猶予されます。

● 入学料・授業料免除等の経済的支援を希望する者は、国の「高等教育の修学支援制度」を

利用してください。この制度は、住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加えて、給付奨学金の支援区分に応じて入学料・授業料が減免される制度です。申請資格については、日本学生支援機構の「給付奨学金」のホームページで確認してください。申請方法は、給付奨学金の申請（高校在学時に申請していない場合は入学直後に本学に申請）を行うとともに、入学手続の際に、本学に事前申請を行ってください。なお、入学後にも必要な手続があります。

- 高等教育の修学支援制度の申請資格に該当せず、次に該当する者は、本学独自の入学料免除制度に申請することができます。

「入学前1年以内において、入学者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難と認められる者」

- 入学料徴収猶予は、入学手続時の入学料納付が困難である場合、申請書類による選考の上、入学料の徴収を9月末まで猶予する制度です。なお、この制度では入学料の減免は行いません。

(2) 入学手続（入学料の納付以外の手続）

入学料の納付以外の入学手続に必要な書類については、**令和6（2024）年2月13日（火）頃**、入学料の納付者（入学料免除又は徴収猶予申請者を含む）に対して発送します。

令和6（2024）年2月14日（水）13時から2月19日（月）17時までに「①Web入学手続（入学料の納付以外の手続）」及び「②入学手続書類の郵送」を完了させてください

(3) 留意事項

- ① 総合型選抜の合格者が本学に入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜（前期日程・後期日程）を受験しても合格者とはなり得ません。
- ② 総合型選抜の合格者が、極めて特殊な事情により入学を辞退しようとするときは、令和5（2023）年12月7日（木）17時までに、「入学辞退届（様式任意）」を提出してください。指定の日時までに入学辞退の手続を行わない場合または入学辞退届が受理されなかった場合は、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜（前期日程・後期日程）を受験しても合格者とはなり得ません。

（手続及び連絡先：九州大学学務部入試課入試第一係 TEL：092-802-2004）

※公立大学協会 Web サイト（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 授業料は、入学後に納付することになります。
- ⑤ Web 入学手続ログイン時に、出願登録完了時に表示される「セキュリティコード」の入力が必要です。

13. 不正行為等の取扱い

① 次のことをすると不正行為となります。ただし、試験時の説明で認められている行為については、不正行為に該当しません。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した総合型選抜の成績を無効にします。この場合、既納の入学検定料は返還しません。

ア. インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録したことにより、登録した情報をもとに作成される志願票、照合票に虚偽の内容があった場合や解答紙へ故意に虚偽の記入（解答紙に本人以外の受験番号を記入することなど。）をすること。

イ. 志願者本人が作成する書類について、志願者以外の者（生成系 AI ツールを含む）が作成したもの、または剽窃等を行ったものを提出すること。

ウ. カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

エ. 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

オ. 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

カ. 解答紙を試験室から持ち出すこと。

キ. 「解答始め。」の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

ク. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病
気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（13 ページ）が
必要です。）

ケ. 試験時間中に、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

コ. 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

サ. その他、試験毎の説明で禁止された行為をすること。

② 不正行為が合格後に判明した場合、合格を取り消します。この場合、入学検定料、入学科及び納入済みの授業料等は返還しません。

なお、当該不正行為が本学の入学者選抜の実施運営を著しく妨げたと判断した場合、警察に被害届を提出する場合があります。

③ 上記①以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。ただし、試験時の説明で認められている行為については、不正行為に該当しません。指示等に従わず、不正行為と認められた場合の取扱いは、上記①及び②と同様です。

ア. 試験時間中に、使用を認められてない携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類やコンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり、机の上に置いたり、手に持っていること。

イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、

試験の進行に影響を与えること。

ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験生を利するような虚偽の申し出をすること。

エ. 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。

オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14. 入学準備

本学部の総合型選抜に合格した者には、入学までの約4ヶ月間を有意義に過ごしてもらうため、指定図書を読んでレポートを提出するなど、入学準備のための教育が行われます。この詳細は、合格通知書とともに送付します。

15. 試験成績の開示

令和6(2024)年度総合型選抜の試験成績について、受験者本人からの請求に限り、「第1次選抜」及び「第2次選抜」の成績(ABC評価)を郵送により開示します。

① 申請に必要なもの

(1) 令和6(2024)年度九州大学総合型選抜成績開示申請書

※申請書は、令和6(2024)年4月下旬頃より、本学Webサイト(<https://www.kyushu-u.ac.jp/>)からダウンロードできます。

(2) 令和6(2024)年度九州大学総合型選抜の受験票

※総合型選抜の受験票がない場合は、問い合わせください。

(3) 書留料金の切手(529円(予定))を貼った返信用封筒(長形3号)

※個人成績を記した書類を郵送するためのものです。必ず受験した本人宛にしてください。

② 申請に際しての注意事項

(1) 申請は本学学務部入試課へ郵送又は本学学務部入試課窓口での申請も可能です。

申請窓口：九州大学学務部入試課

〒819-0395 福岡市西区元岡744

(2) 申請受付期間は、土・日・祝日を除く令和6(2024)年5月8日(水)～5月31日(金)です。本学窓口での申請の受付は、9時から17時までです。

(3) 申請は、必ず本人が行ってください。代理人への開示は行いません。

(4) 郵送による申請の場合、封筒の表には「総合型選抜成績開示申請」と朱書きしてください。

(5) 総合型選抜試験成績の開示は、申請受付後、3週間以内に送付します。

窓口での申請の場合は、後日開示となります。

16. 個人用PC（ノート型）の必携について

大学では、授業中にPCを使用するのはもちろん、自宅やその他の場所でPCを利用することになります。例えば、学習を進める上で必要な授業内容を記したシラバスや授業の教材、レポート課題・提出期限などの情報、また履修登録や成績の確認など、様々な情報がネットワークを経由して提供されるばかりでなく、レポート提出をPCから行う授業も多くあります。

そのため、本学では、個人用PC（ノート型）が必携となっています。本学に入学の際は、PCを準備・購入していただくこととなりますので、あらかじめお知らせします。

詳細については、今後、本学Webサイトにてお知らせするとともに、合格者向け入学手続案内の「入学ガイドブック」に記載します。学部・学科によってPCの推奨スペック（必要な性能）が異なりますので、各学部・学科の該当する項を必ずご確認ください。

本学の学生には「Microsoft 365」（Word, Excel, PowerPoint等）を在学中に限り大学が無償で提供しますので、これらを個別に購入、あるいは、PCとセットで購入する必要はありません。また、セキュリティ対策ソフトウェアが別途必要な方は大学から無償で入手できます。なお、これらのソフトウェアがあらかじめ入っていても支障はありません。おって、授業で円滑に学べるように、PCの環境を整えるためのPC設定作業についての案内をいたします。

問い合わせ先

【個人用PCのスペックに関すること】

学務部学務企画課教務・学務情報係

TEL：092-802-5939 E-mail：gapjoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

【Microsoft 365に関すること】

情報統括本部 情報共有基盤事業室

TEL：092-802-2692 E-mail：ms365@iii.kyushu-u.ac.jp

【セキュリティ対策ソフトウェアに関すること】

情報統括本部 ソフトウェア事業室

E-mail：a-virus@iii.kyushu-u.ac.jp

17. 個人情報の取扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「九州大学個人情報管理規程」等学内の関係規定に基づいて取り扱います。

1. 出願時に取得した氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や大学教育の改善及び大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）のために利用します。
3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、全部又は一部の業務を本学より当該業務の委託

を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報及び試験成績の全部又は一部を提供します。

4. 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
5. 出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

※本学のプライバシーポリシーについては以下の URL を参照ください。（英語のみ）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy>

18. 修学場所について

学部授業の主たる修学場所について下記のとおりお知らせします。共創学部は伊都キャンパスが主たる修学場所です。

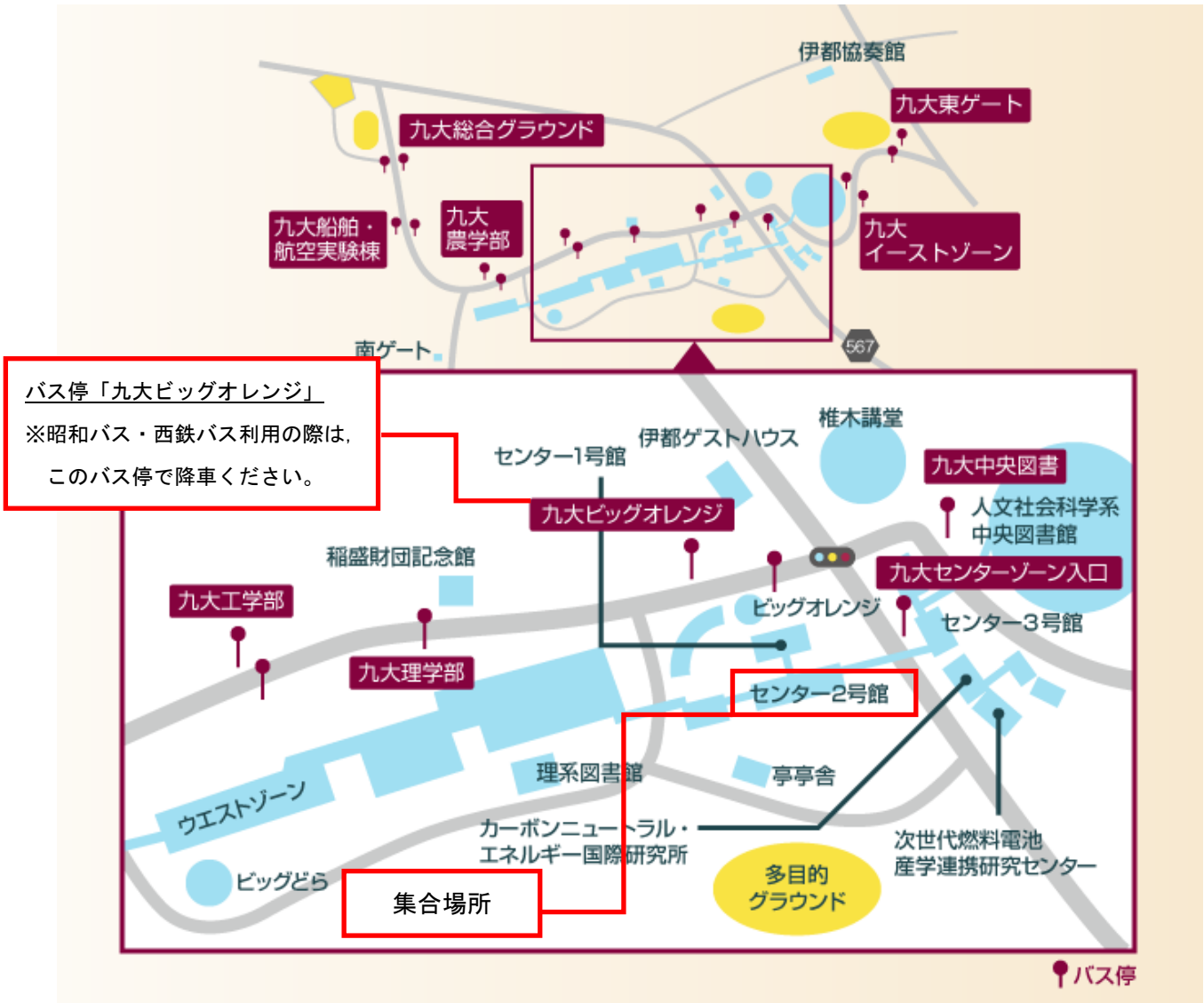
学部授業の主たる修学場所

令和5（2023）年7月現在

学部（学科）	実施時期	1年次 （令和6（2024）年度）	2年次 （令和7（2025）年度）	3年次以降 （令和8（2026）年度～）
共創・文・教・法・経・理・ 工（融合基礎工学科を除く）・農		伊都キャンパス		
工（融合基礎工学科）		伊都キャンパス		筑紫キャンパス
医・歯・薬		伊都キャンパス	病院キャンパス	
芸工		伊都キャンパス	大橋キャンパス	

IV 入試等実施場所案内

共創学部総合型選抜 第2次選抜試験会場 集合場所案内図



【伊都キャンパスへのアクセス方法】

福岡空港／博多駅から地下鉄・JR・昭和バスを利用：

地下鉄「福岡空港」駅／「博多」駅→（地下鉄空港線）→「姪浜」駅でJR筑肥線へ乗換（乗換なしの便もあり）→「九大学研都市」駅下車，昭和バスへ乗換→「九大ビッグオレンジ」停留所下車
※西唐津行き，筑前原行きなどの電車に乗車した場合は，姪浜駅での乗り換えは不要です。

博多駅から西鉄バスを利用：

「博多駅前A」バス停→「九大ビッグオレンジ」停留所下車

天神（地下鉄天神駅・西鉄福岡（天神）駅）から西鉄バスを利用：

「天神ソラリアステージ前」バス停→「九大ビッグオレンジ」停留所下車

V 入学案内・入学相談・九州大学 Web サイト

九州大学では、受験生に本学の学部・学科の内容や入学者選抜方法をよく知っていただくために、アドミッションセンターを中心にして、次のような入学案内や入学相談を行います。

○ 電話による入学案内・入学相談

随時行います。九州大学学務部入試課入試企画・広報係へお問い合わせください。

問い合わせ先

九州大学学務部入試課入試企画・広報係

住 所：〒819-0395 福岡市西区元岡 744

T E L：092-802-2006, 2007

F A X：092-802-2008

E-mail：nyukikaku@jimukyushu-u.ac.jp

○ Web サイト

- ・九州大学 Web サイト <https://www.kyushu-u.ac.jp/>
- ・共創学部 Web サイト <https://kyoso.kyushu-u.ac.jp/>

令和5年度 九州大学総合型選抜、学校推薦型選抜及び国際入試実施状況

	学部・学科等	募集人員	志願者	受験者 ※1	合格者					志願者 女子数	合格者 女子数	合格者 男子比 ※3	合格者 女子比 ※3	入学者
					人数	倍率 ※2	県内	県外	その他					
総合型選抜	共創学部	20	121	58	20	6.05	5	15	0	82	15	25.0	75.0	20
	文学部	10	9	9	7	1.29	4	3	0	7	5	28.6	71.4	7
	教育学部	7	33	14	8	4.13	3	5	0	26	7	12.5	87.5	8
	法学部	10	15	13	8	1.88	4	4	0	12	8	0.0	100.0	8
	経済学部	22	27	16	3	9.00	3	0	0	11	1	66.7	33.3	3
	理学部	34	86	82	30	2.87	14	16	0	27	11	63.3	36.7	30
	物理学科	7	13	13	6	2.17	2	4	0	3	3	50.0	50.0	6
	化学科	8	24	22	7	3.43	4	3	0	10	3	57.1	42.9	7
	地球惑星科学科	7	9	9	5	1.80	3	2	0	2	1	80.0	20.0	5
	数学科	7	25	23	7	3.57	5	2	0	5	3	57.1	42.9	7
	生物学科	5	15	15	5	3.00	0	5	0	7	1	80.0	20.0	5
	医学部・保健学科	22	80	65	22	3.64	11	11	0	69	20	9.1	90.9	22
	看護学専攻	10	42	30	10	4.20	5	5	0	41	10	0.0	100.0	10
	放射線技術科学専攻	6	21	19	6	3.50	3	3	0	11	4	33.3	66.7	6
	検査技術科学専攻	6	17	16	6	2.83	3	3	0	17	6	0.0	100.0	6
	歯学部	8	18	18	5	3.60	1	4	0	8	3	40.0	60.0	5
	工学部	47	104	74	32	3.25	16	16	0	31	12	62.5	37.5	32
	電気情報工学科	8	6	5	5	1.20	4	1	0	1	1	80.0	20.0	5
	材料工学科	3	12	8	3	4.00	1	2	0	1	0	100.0	0.0	3
	応用化学科	4	10	10	4	2.50	3	1	0	4	1	75.0	25.0	4
	化学工学科	2	1	1	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
	融合基礎工学科 物質材料コース	2	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
	融合基礎工学科 機械電気コース	2	2	1	1	2.00	1	0	0	0	0	100.0	0.0	1
	機械工学科	7	22	12	2	11.00	1	1	0	4	0	100.0	0.0	2
	量子物理工学科	2	1	1	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
	船舶海洋工学科	5	8	8	5	1.60	2	3	0	3	3	40.0	60.0	5
	地球資源システム工学科	2	2	2	2	1.00	0	2	0	1	1	50.0	50.0	2
	土木工学科	4	15	9	4	3.75	1	3	0	4	1	75.0	25.0	4
	建築学科	6	25	17	6	4.17	3	3	0	13	5	16.7	83.3	6
	芸術工学部・芸術工学科	56	173	151	56	3.09	21	35	0	96	33	41.1	58.9	56
	環境設計コース	7	20	20	7	2.86	3	4	0	11	5	28.6	71.4	7
	インダストリアルデザインコース	16	43	43	16	2.69	5	11	0	28	14	12.5	87.5	16
	未来構想デザインコース	8	19	15	8	2.38	2	6	0	14	4	50.0	50.0	8
メディアデザインコース	20	54	53	20	2.70	10	10	0	25	8	60.0	40.0	20	
音響設計コース	5	37	20	5	7.40	1	4	0	18	2	60.0	40.0	5	
農学部	24	87	65	24	3.63	8	16	0	43	14	41.7	58.3	24	
推薦	共創学部	10	60	27	11	5.45	1	10	0	45	8	27.3	72.7	11
	歯学部	8	18	17	5	3.60	1	4	0	11	4	20.0	80.0	5
	芸術工学部・芸術工学科	10	44	35	10	4.40	2	8	0	30	8	20.0	80.0	10
	インダストリアルデザインコース	5	27	18	5	5.40	1	4	0	18	3	40.0	60.0	5
未来構想デザインコース	5	17	17	5	3.40	1	4	0	12	5	0.0	100.0	5	
国際	教育学部	3	4	2	1	4.00	0	0	1	0	0	100.0	0.0	1
	全学部(総合+推薦+国際)	291	879	646	242	3.63	94	147	1	498	149	38.4	61.6	242

※1 受験者数は、第2次選抜の受験者である

※2 倍率については、小数点以下第3位を四捨五入

※3 合格者の男女比については、小数点以下第2位を四捨五入

添付書類

次のページから以下の書類が添付してあります。

○活動歴報告書 2枚

○志望理由書 2枚

- ※ 本様式を手書きで作成し、出願期間内に必着するよう郵送してください。
- ※ 必ず**令和6(2024)年度**の様式を使用してください。
- ※ 所定の様式を変更することはできません。(行の追加や用紙の追加等)
- ※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。
- ※ 志願者以外の者(生成系 AI ツールを含む)により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を取り消すことがあります。

令和6(2024)年度 九州大学共創学部
総合型選抜

活動歴報告書

フリガナ
志願者氏名

1. 中学時代から現在までに取り組んだ、学校での勉強以外の各種活動（部活動やボランティア活動等）のうち、主なものを時間の経過に沿って記述してください（形式は任意）。

時 期	活 動 内 容

志願者自ら作成・記入してください（鉛筆使用可、摩擦等で消えるボールペン使用不可）。

(表)

[共創学部]

志願者氏名 _____

2. 1の中で最も重点を置いた1つの活動について、その名称や種別、具体的内容、関与の程度（1回の活動時間、週あたり日数、継続時間等）、活動の成果や意義を記述してください（形式は任意）。

活 動	
関与の程度	
成果・意義	

3. 受けた表彰などがある場合は列挙してください。

時 期	表 彰 な ど

※表彰の記載の後に（ ）書きで、表彰団体の規模（全国、県、地区等）を記載してください。

4. 取得した資格や各種の検定の成績がある場合は、その最高の等級や得点を列挙してください。

時 期	資 格 ・ 検 定 な ど

※英語能力試験（実用英語技能検定試験（英検）、TOEFLiBT、IELTS（アカデミック・モジュール）、GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）、TEAP（4技能）、ケンブリッジ英語検定、TEAP CBT等）の成績（原本）については、願書受付期間の最終日より過去2年以内に受験したものを提出してください。

志願者自ら作成・記入してください（鉛筆使用可、摩擦等で消えるボールペン使用不可）。

（裏）

[共創学部]

令和6(2024)年度 九州大学共創学部
総合型選抜
志望理由書

フリガナ
志願者氏名

「共創学部」のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、自己の適性や抱負などについて、詳しく記述してください。志願者本人が自らの考えを基に作成し、自筆で記入してください。

5

10

15

20

志願者自ら作成・記入してください（鉛筆使用可、摩擦等で消えるボールペン使用不可）。

(表)

[共創学部]

25

30

35

40

45

志願者自ら作成・記入してください（鉛筆使用可，摩擦等で消えるボールペン使用不可）。

（裏）

[共創学部]